

授業科目名 <英訳>	現代史学(特殊講義) Contemporary History (Special Lectures)			担当者氏名	人文科学研究所 准教授 伊藤 順二				
配当学年	3回生以上	単位数	2	開講期	前期	曜時限	月2	授業形態	特殊講義
題目	グルジア人と戦争								
【授業の概要・目的】									
<p>19世紀後半から第一次世界大戦までの帝政ロシア支配下のザカフカス（トランスコーカサス）史を、グルジア中心に概観する。</p> <p>ロシア人がチェチェン人やグルジア人に抱くイメージは、少なくとも19世紀以来現代に至るまで、「高貴な野蛮人」あるいは単に「野蛮人」である。ザカフカスは帝政ロシア初の本格的植民地であり、オスマン帝国との最前線の一つでもあった。住民に対する民族学的視線は帝国の統治政策に直結すると同時に、「高貴な野蛮人」への文学的憧憬をも産み出し、それはグルジア人などの現地住民にもフィードバックされた。治安の悪さで悪名高いザカフカスは、傭兵の輸出地としても名高く、義賊伝説に溢れ、スターリン等の革命家を輩出した地でもあった。本講義では戦争・反乱とグルジア人の関わりを主軸に、帝国統治と暴力について考えたい。</p>									
【授業計画と内容】									
<p>以下の内容について、各1 - 2回の講義を行う予定である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イントロダクション：日露戦争と匪賊 ・帝国統合と反乱 ・住民移動 ・露土戦争 ・グルジア文学の興隆 ・社会主義運動の浸透 ・「ムスリム・グルジア人」 ・義賊から革命家へ ・1905年革命と民族衝突 ・イラン立憲革命と義勇軍 ・バルカン戦争の余波 ・第一次世界大戦 									
【履修要件】									
特になし									
【成績評価の方法・基準】									
期末レポート(80点)および中間レポート(20点)による。									
【教科書】									
プリントを配布する。									
【参考書等】									
(参考書) 授業中に紹介する									
(その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等))									
オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。									